

ちゃんと かわら版 恵庭



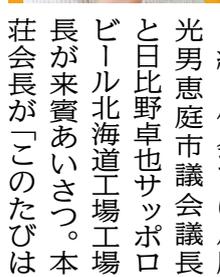
恵庭市在住のサッポロビール愛好家や協賛企業などで構成する恵庭サッポロビール会の第40回記念総会が7月9日、サッポロビール北海道工場ゲストハウス(戸磯542-1)で開かれ、62人が出席しました。



同会は恵庭市に製造拠点を置き、地域貢献活動を通して市の発展に寄与するサッポロビール株式会社との隆盛を願うとともに、同社製品を通じて

た交流を目的に1982年に設立されました。総会では昨年度の活動報告や決算報告など各種報告がなされたほか、今年度の活動計画案を全会一致で承認しました。また、役員改選では会長を務めていた佐藤暢彦氏が退任され、副会長であった本庄武則氏が新たに会長となりました。佐藤氏は「5年間

ビールと料理に囲まれ 恵庭サッポロビール会記念総会実施



光男恵庭市議会議長と日比野卓也サッポロビール北海道工場工場長が来賓あいさつ。本庄会長が「このたびは



会長を務められたのは会の皆さまのおかげでした。本当にありがとうございました。本庄にありがとうございました」と話しました。

続く例会では川原光男恵庭市議会議長と日比野卓也サッポロビール北海道工場工場長が来賓あいさつ。本庄会長が「このたびは

(編集 佐々木)

絵の具でカラフルに彩る みんなおいでよ 開催



北海道文教大学附属幼稚園にて、7月10日、地域交流保育「みんなおいでよ」が開催されました。本事業は、交流を通じて地域の親子のつながりの輪をつなげることを目的に、各テーマに沿った遊びが毎月行われており、今回のテーマは「えのぐはふしぎ」です。当日は8カ月から2歳

8カ月までの子どもとその保護者13組が参加し、使用したのは水で溶かさず、泥のような感触の「ごろんこえのぐ」。まずは黄色を筆の代わりに手を使ってお絵描きしました。子どもたちは恐る恐る指で点や線を描き、初めての絵の具に慣れない様子でしたが、徐々に子どもたちは慣れていき、あっという間に紙一面が黄色に塗りつぶされました。さらに、赤と青色が追加。色が混ざり緑色、オレンジ色になっていく紙面を見て子どもたちはさらに目の色を輝かせました。えのぐあそびが終わるころには子どもの手のひらや顔、服が絵の具まみれになりましたが、親子ともに満面の笑顔を見せました。

(編集 佐々木)

節目となる第40回記念総会にて新会長の承認をいただき、誠にありがとうございました。歴史あるサッポロビール会は恵庭市の地域活性化に大きく貢献している会であり、その会長就任は非常に重大な責任であると感じております。会員の皆さまのご支援を賜りながらともにも本会を盛り上げていきたいと思います」と就任のあいさつを行い、「サッポロクラシック発売40周年と記念総会40周年を記念して」と乾杯。会員らはおいしいビールと料理を囲み懇親を深めました。

(編集 佐々木)

恵庭河川愛護会 河川敷清掃できれいな川に

市内町内会や老人クラブが中心となって運営される恵庭河川愛護会(中村忠司会長)が漁川と茂漁川の河川敷一斉清掃が7月12日に行われました。同事業は1991年より河川敷の良好な維持と水辺空間の形成を目的に実施している事業で、コロナ禍の影響により中断されていましたが2022年より再開されました。当日は桜町町内会

員や恵庭建設株式会社社員など合わせて約300人が参加。開会式では原田裕市長が「本市にとって漁川、茂漁川は母なる川であります。その川たちの清掃活動を行い、そして愛していただいている皆さまに感謝しております。これからも市民の方と協力して川のある住み

よい暮らしにしていきたい」とあいさつ。その後、札幌開発建設部千歳川河川事務所五十嵐幸雄所長が「夏になるとバーベキューなどで発生した家庭ごみが多く出てきます。当事務所では不法投棄の注意喚起を行うゴミマップをインターネット上にて公表しておりますが不法投棄数は毎年増加傾向にあります。皆さんが行う清掃は次世代の方に川に興味を持ってもらい、川をきれいにする意識を持ってもらうための重要な行いです。本日はいっしょに頑張りましょう」と呼びかけました。

式後は11の班に分かれて漁川6.3km、茂漁川3.6kmの河川敷清掃を開始。川沿いのランニングコース付近や草むらに落ちていたペットボトルや空き缶、吸い殻を拾い集め、合計で約90kgのごみを回収しました。

(編集 佐々木)



最後はペーパーサートを利用してうたあそびを実施。紙で作られた色風船を歌に合わせて回転。風船にかかれた果物が何かを当てるといいます。子どもたちは「りんごだ!」「バナナ!」と元気な声で答えました。初めて参加した白鳥蒼空さん(2歳)は「絵の具をペタペタ塗るのがすごく楽しかった」と話し、母親の彩加さんは「家では出来ない遊びなので子どもにとつて貴重な体験になったと思います。私も自身も楽しかったです。ぜひ次回も参加したい」と感想を述べました。

(編集 佐々木)

GRAND OPENING SALE!! 2025.8/8~8/17

このたび、長年にわたり皆さまにご愛顧いただいてまいりました「OBARA千歳店」は、74年の歴史に幕を下ろし、2025年8月8日より「PROPOSE(プロポーズ)千歳店」として新たにオープンいたします。

ジュエリーを通して「想いを伝えるお手伝い」をしたい——そんな想いを込めて、PROPOSEの5店舗目として新たなスタートを切ります。

また今回、新たに「時計・宝石の修理工房」を併設いたしました。時計の電池交換やオーバーホール、ジュエリーのサイズ直しなど、アフターケアやお困りごとにも、しっかりと対応できる体制を整えております。

千歳市内はもちろん、近隣市町村にお住まいの皆さまにも気軽に足を運んでいただけるお店を目指してまいります。

今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社オバラ
代表取締役社長 小原慎也